

子どもの事故及び「ひやりはっと」体験・その後の対策の事例(2) 幼稚園児の保護者の回答

家田重晴* 阿部明浩** 松岡 弘***
松村みち子**** 渡邊正樹*****

Cases of Children's Accidents, "Hiyari-Hatto" (Close Call) Experiences, and Subsequent Preventive Measures (2): Answers of Parents of Pre-School Children

Shigeharu IEDA*, Akihiro ABE**, Hiroshi MATSUOKA***,
Michiko MATSUMURA**** and Masaki WATANABE*****

I はじめに

本報告は、軽微なけがや「ひやりはっと」体験も含んだ事故等の調査を実施した際の、自由記述の回答を整理したものである。紙幅の関係から保育園児の保護者と幼稚園児の保護者に分け、前回、保育園児の保護者の回答を報告した。¹⁾ そこで今回は、幼稚園児の保護者の回答を報告する。

また、子どもの事故等に関する量的な分析については、別の論文²⁾ にまとめている。

II 研究方法

1. 研究対象者及び調査方法

2002年6月～8月に、愛知県と大阪府の幼稚園各1園、及び愛知県の保育所4所、奈良県の保育所1所、合計7施設の保護者 752人を対象とした。調査用紙を各施設で、保護者に渡していただき、後日記入済みの調査用紙を回収していただいた。回答は357人(47.5%)から得られた。

2. 調査内容

子どもの事故等については、調査時点で9歳以下の子どもについて回答を求めた。ここでは、「治療を医療機関などで受けた場合」を事故、それ以外の場合を「ひやりはっと」体験と分類した。

質問項目は、事故と「ひやりはっと」体験(軽微な事故を含む)の別、その子どもが年齢の大きい方から何番目か、その子どもの性別と事故当時の年齢、及び事故等の内容・発生状況とその後の対策であった。

事故等の内容・発生状況とその後の対策については、事故に関係した場所や製品を含めて、記入例を参考として自由に記述する方式とした。なお、体験の内容等は、もしあれば4つまで書くよう求めた。

III 子どもの事故及び「ひやりはっと」体験・その後の対策の事例

年齢別(0～1歳、2～3歳、4～9歳)、事故等の種類別に、事故等の体験の内容とその発生状況、及び体験後の事故防止対策(カッコで

*中京大学体育学部, **千葉大学教育学部, ***元大阪教育大学, ****タウンクリエイター,

*****東京学芸大学教育学部

表1 事故等の種類のコード表

01 窒息する	02 水に溺れる	03 転落する	04 転倒する
05 ぶつかる	06 指や体をはさまれる	07 足や体の上に物が落ちる	
08 目を突く	09 切り傷をする	10 やけどをする	11 異物を飲み込む
12 熱中症になる		13 家の近くで交通事故にあう	
14 暴力や犯罪に巻き込まれる		15 その他	

表2 事故防止対策のコード表

A 行動面

- 11 子どもに注意を与える（事故を起こさないように）
- 12 他の子どもや家族に行動の注意を与える（行動に気をつけてもらう）
- 13 子どもから目を離さない
- 14 いっしょに行動する、行動を特別に監視する。
- 15 （親について）子どもの行動を制限する、安全な行動をとらせる、安全な行動を練習させる
- 16 自分が（親）が危険なことをしない、子どもを守るための行動をとる、手をつなぐ
- 17 危険な場所に連れていかない

B 環境面

- 21 原因物質をそこに置かない、さわれないようにする
- 22 原因物質を安全な場所にしまう
- 23 環境を安全なものに変える、対策を願い出る、（丸い角の家具）
- 24 こわれた所を修理する
- 25 安全装置、安全用具を使用する、鍵をかける
- 26 毎回、事故防止の措置を取る、戸扉を閉めておく、赤ちゃんだけをベビーベッドに寝かせる
- 27 より安全な物を使う、使用を避ける
- 28 危険な物や危険な場所がないか注意する

C その他

- 31 ケガがないかを注意して見る
- 32 子どもが自分で注意する

くくった）を示した。なお、原因物質については太字にし、目立つようにした。

また、参考のため、「事故等の種類」と「事故防止対策」の集計に用いた分類コードを示した（表1、表2）。

〈0～1歳の事例〉**a. 窒息する**

男子0歳 01 まだ寝返りもできない状況で、眠っていたので、近くに15分程買い物に出かけ、戻ってみると、フェイスタオルが顔にかぶさり、真っ赤になって手足をバタバタさせていた。 [21 13 眠っている回りに、

物を置かないようにし、一人置いて出かけないようとした。】

女子1歳 01 お菓子のビニール袋を口に入れてしまい、のどにペタッとくつついたので、呼吸がおかしくなり、急いで、病院にかけこみ受診したら透明なビニール袋がのどにくつついていました。 [21 手の届くところに危険な物は置かない。]

女子1歳 01 ちょっと大きめのあめ玉を欲しがったので、あげて食べさせた。気をつけていたら良いと思っていたが、つい忘れて洗たく物をしだした。すると子供はすごく苦しがって、泣き出した。泣いているから、だいじょうぶだと思っていたが、えずいたり息がしづらい様でパニックになってしまった。子供を逆さにして、背中をどんどんたたいたりしたが、なかなかあめは出てこなかった。 [21 大きいあめ玉をあげない様にしたり、(欲しがった時は、キャラメルや、違う物で、納得させた。)]

男子1歳 01 電車の中で、長時間乗車するところをぐずり出たのでアメを与えたところ、(いつもは小さくかみくだくのだが、この時はもう大丈夫かと思って) のどにつかえた。見る見るうちに顔が真っ赤になって、苦しそうに。 [16 アメは与えないようになった。ぐずっても、ラムネやキャラメルなどに変更するか、アメを小さくかみくだいて与えるように。]

女子1歳 01 兄妹で当時3歳と1歳。荷車に入った積木で車をひっぱるための輪になったヒモが通されていて、そのヒモで妹の首をつっていた。妹がまだハイハイの時期で馬をひくようなつもりで遊んでいたようです。 [13 ヒモはすぐに処分し、当時まだ小さいお兄ちゃん、おもちゃなど遊びのつもりで事故になると実感し、つねに目の届く場所で様子のわかるように遊ばせるように。]

b. 水におぼれる

男子1歳 02 プールにて、1歳3ヶ月の子どもを座らせるタイプの浮き輪に入れて遊んで

いた。重心が傾き、浮き輪がひっくり返って子どもがプールに落ちてしまった。慌てて引き上げた。 [13 27 これまでも目を離さないようにしていたが、常にそばにいて、浮き輪が引っこり返らないように注意した。座るタイプの浮き輪は不安定で危ないので、使用はなるべく避けるようになった。]

男子0歳 02 子供(当時0歳)とお風呂に2人で入っていた時、自分が頭を洗おうとして息子を浴槽のふたの上にバスタオルを敷いて寝かせていました。(まだ4ヵ月くらいの時でたまに寝返りをうつ程度だったので、外で1人ほっておくよりいいと思った。) 浴槽のふたを半分しか閉めていなかったため、たまたま寝返りをうった息子が浴槽の中にドボン。音で気づき慌ててすぐに引き上げたので何事もなくすみました。 [16 短時間ならたとえ泣いても部屋の中に寝かせておいた方がいいということになり(まだ動かない赤ちゃんだったので)さすがに湯船の上に寝かせるのはやめました。ただし、風呂のドアは開け、室内の様子は分かるようにしました。]

男子1歳 02 お風呂場で、湯船の中に、おもちゃを取ろうとして頭から落ちた。 [13 一瞬も目を離さない。]

男子1歳 02 お風呂に知らぬ間に入り、うつ伏せの状態で浮いていた。すぐに引き上げ意識はあり、大丈夫だった。 [11 それからは一人で風呂場に行けないよう注意した。]

女子1歳 02 お風呂に入る時少しの間子供だけにしていたら長男が泣き叫んでいるのであわてていくと、長女が浴そうにつかっているおもちゃをとろうとして、顔が浴そうにつかりバタバタとしていた。 [14 子供だけでさきにお風呂場へ行かせることをやめた。]

男子1歳 02 父親と子、2人で入浴中に子供を湯船で遊ばせて親が湯船の外で髪を洗っていて子供を見ていない時に、湯船の中で足をすべらせてお湯の中でおぼれかけていた。 [14 親が湯船から出る時は子供もいっしょに出すようにした。]

女子1歳 02 お風呂自分(母)が先にあがり

バスタオルをまこうとしていた時子供はひとりで入っていた。その際浴そうの中ですべって、うつぶせになっていた。あわてて引きあげた。おぼれた様子でもなく、水をのんだ様子もなかった。 [13 絶対に目を離さないようにした。]

男子1歳 02 入浴中、もう3歳という年なので、1人で湯船に立っていられると思い洗顔しながら見はっていると大丈夫と思い、3回ぐらい下を向いて水を顔にかける間に、子供がひっくりかえっていた。 [16 25 洗顔と髪は、子どもを洗ってから、後で洗うことにしました。どうしてもいっしょに洗いたい時は足2本に入る浮き輪を使った。]

c. 転落する

男子0歳 03 2階の階段の柵をするのを忘れていて、15段くらい転倒・落下し頭に3針縫うケガを。 [26 必ず、柵を閉めました]

男子0歳 03 2階へ上がる階段と部屋との間のドアは閉めるようにしていたが上の4歳の娘が私を探して開けっぱなしにし、気がつくと、真っ暗な階段の踊り場にハイハイの9ヶ月の息子がいて、階段の端に物も置いてあつたのでぞつとした。 [16 ドアには必ず「閉める事」と紙を貼り、階段の上り口に柵をしました。]

女子0歳 03 玄関を開けて外の物をとって家に入ってドアを閉めたとたん、子供がギヤーと泣いたので探したが家の中にはいないので、もしかしたらと思い外へ出てみると前の階段から落ちてさかさまになっていた。抱き上げると目の上がパックリ割れていて、すぐ病院へ連れて行ったら1針縫わなくてはいけなくなり、今もキズが残っている。ドアを開けている間に私の後ろを出て行ったのに気づかなかった。 [16 ドアを開ける時、閉める時は必ず後も気にしている。]

男子1歳 03 階段の上から落ちた。
[13 25 子どもだけでは2階に置き去りにしないようにした。2階の部屋の出入り口で

なく階段の降り口にゲートを取り付けた。]

男子1歳 03 夜、親子3人とも、2階の寝室でくつろいでいたとき、2Fは寝室と和室の2部屋で子どもは歩き出したころで、2部屋を行き来していた。私が歯みがきのため下に降りたときに（子に気付かれないようにしたつもりだったが・・・）、子は私と、隣の和室にいた父親（子は寝室）がいないのに気付いた段階に。ドンドンと2回も音がした。2人とも上下階から階段へ、子は1階に落ち、泣いていた。冷静に、わたしは心でそう思い、頭から血が出ていたので、とりあえず、「119番にTelを」と主人に。2針ほど縫うことになった。 [14 25 必ず子もいっしょに下りる。階段の降り口は防止柵を取りつける。]

男子1歳 03 玄関の所が段になっていて、子供がすぐに外へ出かけたがるため、少し目をはなした時など、玄関の方へ歩いていって転んで落ちそうになった事がある。 [25 26 玄関の所に転落防止用の柵をつけ、子供が家の中に居る時は、必ず閉める様にしている。]

男子1歳 03 実家に帰っていた時、私が一人で2階に上がってたら、はいはいをした息子が階段を上って来ており、あぶないと思った瞬間、下まで転がり落ちた。病院にてレントゲン等の検査を受けたが異常はなしでした。 [14 少しの時間だからと油断せずに、二階に上がる時は必ずいっしょにいるようにしました。]

女子1歳 03 長男の習い事に一緒に連れて行っていた。教室が2階で習い事が終わると子供達が教室の外に出て行き、長女も兄の後について行った。私も教室の外に出ようとすると大きな音がしたのであわてて見てみると長女が階段から落ちていた。頭を数カ所打って赤くなっていた。 [13 階段の近くでは目を離さないようにした。]

女子1歳 03 (マンション) 自宅玄関を出てすぐに下に降りる階段があり、ポーチに置いていた手押し車に乗り、廊下で遊んでいる時、誤って、その車に乗ったまま、半階分の

階段から落ちて、ほほを強打した。 [15
21 ポーチに手押し車を置くのをやめ、廊下では遊ばない様、気をつけた。]

女子0歳 03 目を離したすきに、ベビーベッドからころがり落ちた。(床に落ちた時は、うつぶせだったのであわてて抱きあげました)
[26 目を離す時、その場から離れる時は、必ず扉を閉める。]

男子0歳 03 ベビーベッドの柵の中でお昼寝をしていて、目が覚め、柵を乗り越えて床に転落した。前日までは、その柵の高さだと外に出られなかつた為、油断していた。
[23 ベッドマットの位置を低くして、マットから柵のてっぺんまでの距離を長くした。]

女子1歳 03 母乳も離れ、ベッドで一人寝かせていたら、ベッドから落ちて、あと数センチのところでスタンド台に頭をぶつけるところだった。 [21 スタンド台の位置を変えて、ベッドの片方を壁側につけ、もう片方の下にクッションを並べた。]

女子0歳 03 高さ40センチ程のソファーから、まだお座りが安定していない7ヶ月頃、ふと目を離したすきに頭からフローリングの床に転落。病院でレントゲンの検査、幸い大事には至らなかった。 [16 お座りが安定しない間はクッション等を後ろにおいて床に座らせる事にした。]

男子1歳 03 台所で料理中、気づくと子どもがダイニングテーブルに登っていました。「あっ」と思ったと同時に床に落ちました。
[22 登ることができないように、イスをしっかりテーブルの中に入れるようにした。]

男子1歳 03 はき戸の廊下から庭へ身を乗り出していた。 [26 頭を打ってからでは遅いので暑くても戸を閉めて天窓で換気。しばらく我慢。]

男子1歳 03 家の中のジャングルジムから落ちて、前歯が少しあけた。 [23 4才ぐらいになるまでジャングルジムへの上方をしまって、小さくして遊ばした。]

男子1歳 03 公園のジャングルジムから、転落し、頭などを打ち、鼻が切れてしまった。

救急車すぐに病院に行き、レントゲンやCTをしてもらった。頭などに異常はなかつた。鼻を3針縫つてもらつた。 [15 13公園などに行つたら、必ず、落ちたりしないように親がつきそつて、目をはなさないようになつた。なるべく高い所にのぼらせないようにした。]

女子1歳 03 スーパーで買い物をし、レジにて順番を待っているとき、子どもがベビーカーのベルトを抜け出し立ち上がつてしまつた。気づくのが遅くベビーカーから転倒。たんこぶを作つていました。 [13 常に目をひからせ、気をつけるしかないと思う。]

d. 転倒する

男子1歳 04 テーブルの上でダンスをしていて足を滑らせてテレビ台で頭を切り3針も縫うケガになった。 [11 絶対、机の上には乗らない事。見つけたら叱つます。]

男子1歳 04 TVの前に置いてあつたテーブルの上に兄と上がって飛びはねて遊んでいた。兄の方が弟を押してしまい、TVに顔面をぶつけ、右まぶたを切つてしまい、3針縫うけがをした。 [11 テーブルの上に上がってはいけない、人を押したりしてはいけないということを子どもに言い聞かせた。]

男子1歳 04 テーブルの角に転倒した時にぶつけて、おでこを切る。 [25 角のとがつた家具に防止器具を取りつけた。]

女子1歳 04 見ていなかつたので詳細はわからないが、家のテレビ付近で兄妹で遊んでいて、兄が妹を押したらしく、こけた時にテレビ台で目をぶつけてまぶたを切つてしまつた。 [12 兄に、妹は小さくて力も弱いので絶対に押したりしてはいけないと言いかせた。兄も目から血を流して泣いている妹に驚いたのかそれ以降手荒なことはしなくなつた。]

男子1歳 04 台所で、サイドボードの上に置いていたものを子どもがベビーチェアに乗つて取ろうとしてバランスを崩し転倒した。その際、サイドボードの下段にあるガラ

スが割れ、そのガラスで頭部に傷をして救急車で病院へ行き3針縫ってしまいました。

[23 13 ガラスなどは割れないようにテープを張りました。子どもからなるべく目を離さないようにしていました。]

男子1歳 04 家の中で、赤ちゃん用のマグマグを持って歩いていて、お兄ちゃん（4才）に押され、転んでコップが鼻にあたり、小鼻が数ミリ切れた。 [15 その事故以後はコップを持ったまま歩かせない。]

女子0歳 04 先たく物を干している時ベランダに面した部屋に当時10ヶ月の子供を連れてきていた。子供が先たく物を入れているスチール製のカゴ（高さ約60cm・キャスター付き）につかり立とうとしてカゴと共に転倒、口に強くカゴが当たり、下前歯2本が折れてしまった。歯ぐきもさけてしまい、歯科医で治療をうけた。

男子1歳 04 網戸にもたれかけていて遊んでいたら、網戸が壊れて転倒してしまった。 [25 網戸のある戸を子供が出られないようにストッパーをつけた。]

男子1歳 04 父親が子供をベビーカーにのせて電車の踏み切りをわたっている時、踏み切りの音が鳴り出したのであわてて渡ろうとして、B型のベビーカーの車輪が踏み切りの線路に入り転倒。あわてて私が踏み切りの中に入り、子供とベビーカーを出しました。 [16 B型のベビーカーの車輪はちょうど線路の穴に入りやすいので注意して渡るようにしています。また踏み切りが鳴り出したら、かならず待つようにしています。]

男子1歳 04 私が少し目を離したスキにベビーカーから降りようとして、ベビーカーが傾きベビーカーから転倒した。 [13 ベビーカーに乗せたら、目を離さない。]

男子1歳 04 自転車の前に乗せたまま自転車のスタンドをして、ゴミを出したすきに自転車が転倒、頭にコブとすり傷をしました。 [14 子供を自転車に乗せている時は絶対自転車を離れない様にした。]

女子1歳 04 滑り台の階段を登る時に、後ろ

から来るお友達に少し押されて足を踏み外して額に傷をおった。

e. ぶつかる

男子1歳 05 上の兄が両手をにぎってぐるぐるふり回していたら手が放れて、タンスの角で目のすぐ横を強打し、はがれひどいため外科へ連れて行ったところ、眼科にも受診するように言われた。

男子1歳 05 実家でいとこ4人と列車ごっこをした。列車が脱線して、柱に子どもの頭が当たり、額を大きく4針縫うケガをした。 [11 13 子どもには原因を話し、気をつけるように言った。親も気を緩めず、いつでも目配り気配りをすると肝に銘じた。]

女子0歳 05 上の子（4歳）とお風呂に入れていて、寝返りしなかった子が寝返って頭を打った。 [25 しばらく様子を見て大丈夫なようだった。その後のお風呂はラックに乗せて、戸を開けたまま入った。]

男子1歳 05 公園で遊んでいてちょっと目を離したすきに、他の人がこいでいるブランコに近寄っていって、ぶつかりそうになった。あわてて抱きよせて間一髪セーフだったが、驚いたのか大泣きした。*(友達の男の子が同じようにぶつかり、額を数針ぬった。) [11 13 他の人がこいでいるブランコには絶対に近づいてはいけないと強く何度も注意した。公園では子供から目を離さないように気をつけた。]

f. 指や体をはさまれる

男子1歳 06 姉の後をついて回っており、姉がドアを急に閉めたため、指がドアに挟まれた。 [25 ドアにストッパーをつけ、完全には閉まらないようにした。]

g. 足や体の上に物が落ちる

男子1歳 07 家のローボードの上にいつでも撮影できるように、ビデオカメラを置いていた。その日も撮影してローボードの上に置いたのだが、ビデオカメラのひもがローボード

から垂れていて、つかまり立ちが出きるようになっていた子供が引っ張って、目の上にビデオカメラが落ちてきた。 [21 つかまり立ちが出きるようになったので、ローボードの上には物を置かないようにしました。]

男子1歳 07 タンスの上に色々と物を置いていたら、すぐ下にいた子供に物が当たってしまった。 [21 タンスの上に落ちて危険な物は置かないようにした。]

男子1歳 07 机の上の缶ジュースを取ろうとして足の上に缶ジュースが落ちてけがをする。背伸びをして、指先がやっと届く場所に置いてあった。まさか手が届くとは思わず、左足親指のつめがはれる。 [21 机の上に物を置かない。]

女子1歳 07 自家に遊びに行って兄に兄の子供達と一緒にお風呂に入れてもらった時。お風呂の扉を閉めようとした時、扉が子供の足の指の上に落ちた。重い扉だったので念の為、病院に走ってレントゲンを撮ってもらった。 [15 扉のスベリをよくし開け閉めの所は子供を近寄らせないようにしている。]

i. 切り傷をする

女子0歳 09 シンク下の開きから包丁を持ち出して、手に持つてヨチヨチ歩いてきた。 [25 すべての引き出しにロックをつけた。]

女子1歳 09 台所の包丁の入っているところを開けて包丁を取り出して遊ぼうとしていました。ほんの少しの間目を離したスキでした。 [15 子供から離れる時は、台所に入れないようにした。]

男子1歳 09 台所の流しの下の開き戸のウラに包丁を収納していて、親の気が付かないうちに子供がキッチンへ入り戸を開けて、包丁を手にして立っていた。 [25 キッチンへ入れない様に柵を取りつけた。]

男子1歳 09 流し台の扉を一人で開けて、包丁入れより包丁を取り出していた事があった。私がお手洗いに入っている間に1人で出して、私がお手洗いより出て来るのを待って私に「ほらママ」と見せに来た事がある。

[25 21 流し台の扉にいたずら防止用のストッパーをつけた。又子供が起きている間は流し台の所に包丁を置かずに手の届かない所へ置く様にしている。]

男子1歳 09 自分の顔をそったカミソリをテーブルに置いたまま友人と話し込んでいた時に、後から起きてきた子供が見ていないうちにカミソリをさわって、手を切ってしまった。 [16 22 子供がまわりにいる時はカミソリを出さない様にした。出しても必ずすぐに直すようにした。]

男子1歳 09 祖母が部屋で果物ナイフを使用し、そのまま放置して部屋を出た。外出から息子が来て祖母の部屋に入り、ナイフを手にしていた。 [21 子ども達がいないからといって、危険な物を(ナイフ、ライター等)手が届く所に出しっぱなしにしないよう心がける事にしました。]

男子0歳 09 姉が弟の持っているハサミを危ないから取り上げようしてくれたが、弟が刃の部分を持っていたため指を切ってしまい、3針縫った。 [22 ハサミは常にロックをつけた引き出しにしました。]

男子1歳 09 長女がハサミを使用し工作をしていた所に弟が近寄って行き、誤って弟の額をハサミで切ってしまった。3針縫うケガでした。 [11 ハサミの危険性を説明。ハサミをあまり切れないとおもちゃのハサミに変えた。ハサミを使う時はなるべく付き添う。声をかける。]

女子1歳 09 母親のドレッサーをあけ、化粧水の小さなビンを持ちそこら辺にカンカンあて、ビンを割り、そのビンをまた口に持つていって、唇が割れていた。 [22 ドレッサーにガムテープを貼りました。]

j. やけどをする

男子0歳 10 祖父宅にて消火直後のまストーブに触りやけど。指2本水ぶくれを作った。 [25 ストーブの周囲にかこいをつけた。消火後も注意するよう心がけた。]

男子1歳 10 反射式のストーブを後から回っ

てさわり、手首をやけどした。 [15 後ろに回れないようにした。]

男子1歳 10 テーブルの上に入れたての日本茶がのっていて、母親に取ってあげようと思って、自分のイスの上に立ち上がって湯飲みをもらったら、熱くて湯のみを落として自分の腕に日本茶をかけてしまった。冬だったので服をたくさん着ていてすぐに脱がされなかつたのでやけどが悪化してしまった。
[21 言っても分からぬ時期なので、手の届くところには熱いものを置くのはやめました。]

男子1歳 10 喫茶店で狭いテーブルに紅茶を置かれてすぐに子どもが手を出した。
[15 狹いテーブル席にはつかない。運ばれてきたら子どもの手を握る。]

男子0歳 10 外食中、うどんの汁に手を入れてやけどをした。 [21 子供の前に熱い物を置かない、注文しない。]

男子0歳 10 外食中、ベビーカーに乗せていた時、横から手を出し、みそ汁のうつわをこぼした。(手にかかった) [13 21 热い物がテーブルに出ている時は大人が見ている・テーブルについている。子供達から熱い物を遠くにする。]

男子1歳 10 朝食用におみそ汁をつくり、テーブルへ置いた。父親が見ていてくれたが、目を離した瞬間、子どもが右手を出し、おわんに手を入れ、やけどをする。
対策として、ベビーチェア(一人で降りられない高さのもの)を買い食事時には、そこへ座らせた。]

男子1歳 10 公園でバーベキューをしていた時、主人がビールを飲んで目を少し離した瞬間にあみの上に手を置いてしまいヤケドをしてしまいました。 [13 1才代のこどもは口で「ダメよっ!」と言ってもわからない事が多いので、火などがある所では一瞬たりとも目を離さないようにしようと思います。]

男子0歳 10 鉄板焼きを食べていたら、熱くないはずのところに手指が触れやけどをした。 [17 危険なことにあうと思う外食

先はやめました。(鉄板・鍋物)]

男子1歳 10 アイロンをかけている時、近寄ってきて、腕にアイロンがあたり、2センチ程の火傷をした。 [16 子どもが寝ている間にアイロンがけをするようになった。]

女子1歳 10 アイロンをかけ終わり、コンセントを抜いて冷ましていました。子どもが近づいてきたが、アイロンがけも終わっていたので、それほど注意しなかつたが、何も無い所でつまずき、冷めきっていなかつたアイロンで顔を触ってしまった火傷をした。 [16 27 絶対、子どもが起きている時間にはアイロンがけをしないようにするとともに、すぐにカバーをするようにしている。また、次回購入時は、横に寝かせるタイプのものを購入しようと思っている。]

k. 異物を飲み込む

男子0歳 11 主人が吸ったタバコの吸殻の入った灰皿がカーペットの上に置いたままだった。私達に背中をむけて何をしているのだろうと思い名前を呼ぶと、振り向いた子どものまわりに灰がいっぱいついていた。
[21 それ以後、テーブルにも、下にも灰皿を置かず、吸った後は必ず台所の手の届かないところに置くようにした。]

女子0歳 11 タバコ(灰皿の中のタバコ)を食べた。20秒ほど目をはなした時、突然つまり立ちが出来るようになった娘がテーブルの上の灰(すいがら)を食べた。 [21 タバコと灰皿は、絶対手のとどく所には置いていない。]

男子0歳 11 夜、寝る前に父親が布団の横に置いてあったタバコを食べていた。気がつくと2~3本くちゃくちゃになって口の中にタバコが入っていたため、救急病院に行き胃洗浄をしてもらった。異常がなく安心した。
[22 16 子供の手の届く所にタバコを置かないようにした。その後、父親はタバコをやめました。]

男子1歳 11 祖父母に子供を預けて出かけている間に、祖父母宅のリビングのテーブルに

祖父の吸ったタバコの吸殻のある灰皿に触って吸殻をかじってしまった。祖母が気付き病院へ電話した所、牛乳を飲ますように指示があり、その通りにして大事に至らずに済みました。 [12 16 預け先でも自分が注意を払い、子供の手の届く所には、危険なものを置かないように片付けたり、祖父母にもお願いをしました。]

男子1歳 11 家の前の道で遊ばしていた時、ポイ捨てされたタバコの吸殻を口にいれていた。 [16 それから、子供を遊びに外へ出す時はかならずタバコの吸殻、あぶないごみがないか見てから遊ばすようにしました。]

男子1歳 11 市役所の待ち合いで、灰皿の中のタバコを口に入れた。あわてて、口の中から取り出し、口をすすぐせた。 [13 市役所などの待ち合いのある所では、子供から目を離さないようにした。]

男子1歳 11 父親のそばであそんでいて、タバコを口に入れた。 [11 21 絶対に口にしてはいけないことだと言い、手のとどかない所に必ず置くことにした。]

男子1歳 11 主人が、吸ったタバコの吸殻を缶ジュースの空き缶の中に入れていた。火を消すため、ジュースが少量残してあり、それを間違って飲んだ。 [12 21 缶ジュースやビンの中に吸い殻を入れないようにしてもらい、空き缶も子供の手の届かない所に置いたり、すぐ始末したりした。]

女子1歳 11 ショッピングセンターに行った際、休憩場所のような所に飲みかけのジュースが放置しており、目を離したすきに飲んでしまいました。タバコの吸殻でも入っていたらと思うと……。 [16 明らかに捨て忘れと思われる飲食物は気が付いた所にゴミ箱へ捨ててしまうようにしています。]

男子1歳 11 スーパーのレジで会計の後、商品を袋に入れている時に、近くの飲料自販機の隣に置いてあったゴミ箱の上に放置されていた紙パックの飲み残しの牛乳を飲んでいた。 [11 その場に放置してあるような飲料や食べ物は口にしないと言い聞かせた。]

男子1歳 11 清掃中、子供から目を離している時、静かだなあと目をやると台所のシンクの上にあった食器洗い洗剤を取り、すわりこんで洗剤を出して遊んでいた。 [22 25 子供の手のとどかない場所に移動。洗剤などの入っている棚にはカギを取りつけました。]

男子1歳 11 塩素漂白の液体の入ったバケツをベランダに出していく、それを飲んでいた。 [22 塩素漂白のバケツを手の届かない所に置くようにした。]

女子1歳 11 洗面台でセーターを手洗いしていた時、柔軟剤を足元においていたが、容器が倒れこぼれていた事に気付かず、隣室にいたハイハイをするようになっていた娘が思いもよらず、たくさん動けるようになっていて、近づき見たら口元につけていたので、なめたようだった。 [22 13 あわてて、いろいろな所に電話してみたが、ゴクンと飲んだことはないだろうということでありましたが、手の届かない棚の上に置きました。子供の事を絶えず気にかけ、作業に熱中しないよう気をつけました。]

女子0歳 11 お雛様の防虫剤を食べた。大人2人でしまっていたので安心してしまった。中毒110番の本を見て少なくなった量を確かめたら、様子見でよい範囲でなにごともなかった。 [13 いつも子供の方向を見ながら作業できる位置にいること。防虫剤をパラベンから楠等の板にした。]

女子1歳 11 かとりベープマットを口の中でモグモグさせていた。 [?? すぐ出して水で流し、メーカーに電話した所、口に入れても体に害はなしとの事。]

女子1歳 11 上からフタをしてだったので安心していた。ウズ状の蚊取線香にいたずら。目をはなしたスキだったので誤飲したのかどうかわからないまま、線香はバラバラに。自分でもなめてみたらとても変な味だったのでおそらく食べていないと判断。 [21 手の届かない位置に保管。育児書で誤飲した時の処置を確認して、念の為に(財)日本中毒情報センターにTELしたがつねに話しが中で、

緊急の場合は大丈夫なのか心配になった。】

男子1歳 11 一番下の子は今1才7ヶ月。小さい物を見つけると何でも口に入れます。先日も、口の中に牛乳キャップを入れ口から出なくなりオエ～ッとなりました。 [22 なるべくこまかい物は上方に置いたりしています。]

男子1歳 11 部屋に、ころがっていたパチンコの玉をのみこみそうになった。 [21 16 3番目の子を第1に部屋の中を考えるようこころがけ、片付けをした。]

女子1歳 11 夜、寝る前に何かを喉につまらせたように咳をしていましたが、すぐにきげんも良くなつたので気にしなかつたのですが、置いたはずの所にピアスが片方しかなくいくら探しても見つからなかつたので、まさかと思い、病院でレントゲンを撮って貰ったらしっかり胃の中にうつっていました。 [21 胃まで入っていたら無理に出す方が痛いので、便と一緒に出してくれるのを待ちました。ピアスは手の届かない所に直しました。まさかと思っていた時に放っておらず病院に行って良かったと思っています。]

男子0歳 11 小銭入れを机の上に置いていた。中にいくら入っているかは正確に覚えておらず、片付け（かばんの中）たあと、子供が急にせき込み、お金を飲み込んでいる事に気付いた。 [16 財布の中とはいえ、今（成長後）も中を数えるようにし、目に止まるところには置いてない。]

女子1歳 11 上の子（4歳）のおもちゃで遊んでいて、貯金箱からおもちゃのお金がバラバラ出てきて1つ飲み込んだ。 [12 22 貯金箱を高い所に置きかえ上の子に小さいものを注意するように話した。]

男子1歳 11 兄と二人でおもちゃ部屋で遊んでいて、変な泣き方をしているなど思つたら、えずいていて、“何か飲み込んだ”と思い、逆さにして指を突っ込むと、おもちゃのお金が出て来た。 [21 口の大きさより小さいおもちゃは全て、フタ付きの入れ物に入れ兄にも手の届かない所にしまった。]

女子1歳 11 実家にあづけたとき、冷蔵庫にはいっていた磁石の数が足らないので娘が口に入れ飲みこんだのではないかということになり病院へ行きレントゲンをとってもらう。 [21 冷蔵庫につける磁石をへらし、子供の届かないところにつける。]

男子1歳 11 洋服タンスを開けたり閉めたりしていて、両扉が引つ付くように、扉に引っ付いている磁石をはずして、飲み込んでしまい、病院に飛んで行きました。 [13 常に子供から目を離さず、異変があるかどうか確かめる。]

女子1歳 11 食卓で家族と同じ時間に食事をするようになった。満1歳のころ、父親の焼酎の氷を手で掴み口へ。電話で病院へ相談。しばらく様子を見る事に。幸い大事には至らなかった。 [22 水のように見えるお酒は子どもの手に届かないところへ置くように気をつけた。]

I. 熱中症になる

男子0歳 12 いつものくせで、車にカギをとつて、ドアを閉めたつもりが、キーをつけたまま、ドアを閉めてしまい、カギがかかつてしまつた。中には、子供が乗つたまま。（夏）エンジンも切つたあと。結局、ハリガネetcでカギはあひた。（子供の様子を見ながらもし、子どもの様子が変だと思ったら、ガラスを割つてカギをあけようと考えていた。 [23 16 あわてて、行動しない様に、常に気をつけて、行動するように心がけている。車をキーレスにした。]

m. 家の近くで交通事故にあう

男子1歳 13 車に掃除機をかけていた時、玄関から出てきたのに機械音で気付くことなく、かなり交通量のある道路の真中に座つていた。 [13 子が睡つているときか留守の時しか母も外へ出ないようにした。勝手に子が玄関から出られないようにする用品を探している。]

男子1歳 13 ちょっと目を離したすきにマン

ションのエレベーターに乗って下の階に下りていってしまった。どの階で下りたのか分からず探ししまわっていたら、1階で掃除のおばさんに発見されて一緒に歩いているのを見つけた。車の通る道の方へトコトコ歩いていたらしい。〔11 13 エレベーターには1人で乗らないこと。もし乗ってしまったら、1階で下りて、下りた所で必ず待っていることを言いきかせた。また、エレベーター付近で目を離さないようにした。〕

n. 暴力や犯罪に巻き込まれる

女子1歳 14 兄の友人が遊びに来ていた。子ども部屋で3人遊んでいたので居間で友人の母と話していると、長女の泣き声が異様なので飛んでいくと、友人が寝転んでいる長女の**おなかの上に立って飛んでいた。**〔11 13 友人におなかなどの大きさを伝え、子ども部屋から目の届くところにいるようにしている。〕

o. その他

女子1歳 15 上の子が色えんぴつを使った後、そのままにしておいたのをくわえて歩いていて、壁にぶつかり、上あごをついた。のどでなくってよかったと、本当にひやっとした。〔15 口に物をくわえてあるきまわらないように注意している。〕

女子1歳 15 外国滞在中、子どもがフォークをコンセントに差し込み、本人はビリビリしたと言って大泣きした。〔25 家中のコンセントにカバーをつけた。〕

女子1歳 15 外遊びをさせていた時の事です。急に大泣きし、ただビックリするばかり、草のトゲが手のひらにびっしり付いており、痛がるばかり。病院ではあざみのような植物に触れたのだと言われました。〔28 道端の草木も注意して見るようになりました。〕

〈2～3歳の事例〉

a. 窒息する

女子3歳 01 テレビを見ながらおやつにおかきを食べていてのどにつまらせた。〔16 15 大き目のおかきは食べさせない。テレビを見ながら物を食べない。〕

?子?歳 01 ビニールの衣装ケースに蓋をし、その中に寝ていた。〔22 16 子どもの目の届く所に置かないようにした事と、ケースを空にしないようにした。〕

b. 水におぼれる

女子2歳 02 お風呂の湯船につからせていた。洗顔剤を取りに外に出て戻ってくると溺れそうになっていた。〔13 どんな短時間でも目を離さないようにしている。〕

女子2歳 02 お風呂に3人同時に入っていて、私が湯船の外で頭を洗い、つかまり立ちしていてねと二人を湯船で遊ばせていたとき、足が湯の中で滑り、子どもが溺れてしまった。〔15 親自身の体を洗い終わるまで、湯船の外で遊ばせるようにした。〕

男子2歳 02 浴槽に入れていたら足をすべらせ溺れた。〔15 一緒に入り体を持っておくようにした。〕

女子2歳 02 お風呂で入浴中の出来事。私が髪を洗っているとき、浴そうに入っている子供が足をすべらせ、湯の中にドボン。〔13 14 洗髪の時は必ず一緒にいる。湯の中に入る時は一緒にいる。〕

?子?歳 02 兄妹2人共に。当時2歳位まで度々、入浴中子供を少なめの湯舟につけて、自分は洗髪中という状況で、浴そう内ですべって転倒。少し溺れてむせてしまった。〔23 防止対策は特にしなかった。自分の用が済むまで、転倒しても手をつけるぐらいの水の量にするぐらい。浴そうの底にすべり止(シールタイプのもの)も考えたが賃貸マンションだったのでやめました。〕

男子3歳 02 市民プールに連れて行き、プールサイドを歩いている子供が落ちて、溺れ

た。プールサイドを止めても歩きたがり、父親が必死でついていったが、人ごみも多くプールに落ちてからも人がたくさんプールの中にいて捜すのも大変だった。 [17 人が多いプールには連れていかない方が良いと思った。水は怖いので、それ以外の防止策はないと思う。]

女子3歳 02 友人家族とプールに遊びに行き、プールサイドでの休み時間に、プールサイドを歩いていてプールに落ちた。その時、父親はトイレに行き、私は下の子を抱っこしていた。たまたまプールに足を入れていた男性に助けられた。 [15 休憩時間には必ず座らせる事にした。]

男子3歳 02 プールで目を離した際に、溺れた。 [14 プールでは常に一緒に行動をするようにした。]

c. 転落する

男子2歳 03 スーパーに買い物に出かけ地下に行くため階段を使用すると、子どもはどうしても一人で降りたがり、もう5段ほどだからと思い手を放し一歩先に降りたその時、頭から子どもが転落した。 [13 子どもは自分で自主性を求める、それに応じるためではありましたか、一瞬でも目を離した事がいけなかったかと思いつく目を離さないよう心がけました。]

男子2歳 03 階段から転落して（12段目くらいから）下に大きなダンボール箱が置いてあったため、大きな打ち身などはしなかったが、前歯がどこかに当ったらしく少し欠けてしまった。 [23 階段の下に、角のあるものにはタオルなどでカバーし、厚みのある敷物を敷いた。]

男子2歳 03 洗たく物を2階のベランダで干そうと私一人で2階に行きました。突然、ガシャーンと音がしたと同じに子供の泣き叫ぶ声、慌てて階段を見てみると、車の大きなおもちゃを持っていて、階段で落ちた時におもちゃで目の上を切ったらしく、出血がひどかった。 [25 11 階段にバリケードを

備え付けて、一人で上り下りしないように心がけた。階段を使う時は、手に物を持たない事、誰かと一緒にいる事を本人に話して聞かせた。]

女子2歳 03 実家の階段から踏み外し、上段から落ちた。おでこをすりむきました。

男子2歳 03 玄関を開けるとすぐ横は階段がある。子供が先に出てあっ！と思ったとたん、6段の階段を、頭から、前転のように1回転して落ちた。 [14 16 うまく落ちたので、けがはなかったけど、子供は本当に頭が重いんだと思った。玄関を出る時は親がすぐ階段側に立つか、手をつなぐようにした。]

男子2歳 03 実家の階段（10段ほど）から転落した。自宅はマンションで階段に慣れていなかったので、足を滑らせてしまい頭を打ちました。診断の結果異常ありませんでした。

[25 11 実家の階段には柵を取り付けてもらい、子供には階段で遊んではいけないと日頃から言い聞かせるようにしました。]

女子2歳 03 いつものように自分で階段の上り下りをしていたらしく、足をすべらせたのか階段の上から落ちてきた。 [11 階段のスベリ止めは以前からしているので階段では気を付けなさいと声をかけている。]

女子2歳 03 祖父の家から帰る時に、主人が子供にはじめて買った長ぐつを家の中ではさせた。そのまま1階の玄関まで降りる時に階段の途中で主人が先に降りてしまい、子供は長ぐつに足元をとられ前に倒れるように転落。まゆの上を3針縫うケガをした。

[14 15 家の中では新しく買った靴でもはかせない。階段を降りる時は子供から離れないう気を付けた。]

男子2歳 03 家の階段から転落。上りきったと思ったところで、最後の一歩を踏みはずした。 [16 柵を取りつけていたにもかかわらず、おきてしまった事故だったので、対策というより、母親である私自身とても、反省しました。]

男子3歳 03 2階で遊んでいて、スーパー

ボールが階段の上から2、3段目に落ち、ボールを拾おうと屈んだら、体ごと落ちた。額を3針縫った。 [25 転落防止の柵を必ず閉めるようにした。]

女子3歳 03 外の階段の下から4段目から転落して、顔を打って、しみになって、後が残っている。 [11 手すりを持って下りるように言い聞かせた。]

男子3歳 03 ベッドから落ちないようにと、ベッドの周りにお客さん用のお布団のマット(3つ折)を4つ並べていた。ベランダで洗濯物を干していたら、L字型になっている家だったので、ベッドの窓から私を呼んで手を振ろうと、子どもはそのマットをつかんで、のり出していた。びっくりして、ベッドの部屋へ飛んでいった。 [25 11 窓に鍵をつけて、少ししか開けられないようになっている。ママと一緒にないと、ベッドの部屋では遊ばないと言い聞かせた。頭が重いことを教え、7階から落ちると死んてしまうと教えた。]

女子3歳 03 二段ベッドの下段のさくに足を上段のさくに手をかけて遊んでいるうち手がすべり腕から落下、左ひじの骨にヒビがはいった。 [15 11 上の子供が上段にいてふざけていたのでどんな時にも上段にあがるのを禁止した。下段のさくにのらないように注意した。(痛い目にあったのでそれだけで効果あり。)]

女子3歳 03 子供用の食卓テーブルのイスに立ちあがって、両手は物を持っていたので、頭から墜落した。激しく泣いたため一応安心したが、外科に行き頭部のレントゲンを念のため撮る事になった。 [27 椅子は片付けてしまったかわりに、大人用のイスに正座をさせた。イスにじっと座っていられるかどうか、見極められない活動量になっていたので卒業させた。]

女子3歳 03 子どもたちが家の中で追いかけっこをしているうち、下の子がソファーに乗って、バランスを崩し、横のガラス戸に頭から後方に倒れこんでしまった。ガラスは割

れて目の周りを切って、血だらけになっていました。 [21 11 ソファーの位置を変えた。家の中で暴れないように注意した。]

男子2歳 03 マンション5階に住んでいますが、囲い等のない大きめの窓を開け、棚に上がって窓から出ようとしていた。 [25 すぐに子供を棚から降ろし、窓を子供では開けられないように鍵を開けた。]

男子3歳 03 その日に限り段ボールが積んであり、窓があった。電話をしていて、子どもが段ボールに登っているのに気づかず、ふと目を配ったら、もう少しで窓から1階下へ落下するところだった。親の危険度チェックが不足していた。 [21 必ずフェンスのない窓側は、段になるようなものは置かない。]

女子3歳 03 部屋で子供が一人で遊んでいて、静かなのに気付き、何をしているのかなーと探すと、腰から上くらいに開いている窓の所に、小さな牛乳パックで作ったイスを持って行き、その上に立って外を見ていた。 [13 11 窓を開けている時は子供の様子に気を配る。子供に窓から外を見る時にいす等を持って行かないように言い聞かせた。]

男子3歳 03 家で窓をあけておいた。(1階)弟(1才)が網戸をバンバンたたいて倒してしまった。その時、弟が落ちそうになったのを支えようとして、自分が落ちてしまい、顔をすりむいた。 [16 23 子供が小さい間は窓を開けないようにした。縁側のようなものを作って、段差をなくした。]

男子2歳 03 ベランダの三角コーナー(花壇)に乗っていた。初めは、ベランダの所で三輪車で遊び、その間、家の中を掃除していた。終えて様子を見ると、上に登っていてビックリ。 [23 大声で怒鳴ると、子供もビックリしてバランスをくずして転落の恐れがあるので、怒らず冷静に対応し、子供をおろしてから、絶対登らないよう、注意し、台になるものも置かない様にし、上には花を植えたり、鉢を置いて登るスペースをなくし、登れない様にした。]

女子2歳 03 お昼寝をしていた間に1階にゴ

ミを捨てに行った。それまで玄関扉は1人では開けられなかったのに、目を覚まして、玄関扉を開けて泣いていた。すぐ近くに非常階段があったのでひやり。 [13 お昼寝など少しの間でも家を開けないように注意しています。]

男子3歳 03 近所のちびっこ広場に鉄製の階段があり、それに上って遊んでいました。下で子供の様子を見ていたのですが、手すりを持たずトントンと調子よく上っていたのが、サンダルの前のところがひっかかって、頭から後ろに転落しそうになったところを、傍らにいた奥さんが、すばやく手を出してくれたので、大事には至りませんでした。

男子2歳 03 たこ焼き屋さんのカウンターにぶら下がりまぶたの上を裂傷。 [13 しばらく子どもの行動を監視。]

男子3歳 03 友人の車で買い物に出かけた。子ども1人は親の膝。1人は窓際で外を見ていた。(友人の車であったため、チャイルドシートがなかった。) 子どもが窓を見てドアノブを触ってしまい、チャイルドロックがされていなかったため車より転落。幸いスピードが出ておらず、軽傷ですんだ。 [11 16 人の車に乗せてもらうのも含め、後部座席のチャイルドロックをお願いし、運転する前にロックを忘れずかけてもらう。又、かけています。子どもには触らないように注意しています。]

男子2歳 03 子どもを前カゴに乗せる自転車に乗せ、玄関のドアを開けるために、2、3歩歩き、ハンドルから手を離したとき、子どもが座席のカゴでピヨンピヨン飛びはね、自転車が倒れてあごをケガした。 [16 子どもを乗せているとき、決して自転車のハンドルを離さない。]

d. 転倒する

女子2歳 04 事故というよりも子供同士の物の取り合いで、1人が放しきかけた瞬間にうちの子が後にこけて角テーブルで頭に穴があき整形外科へ走った。 [23 丸テーブル

にかえた。]

女子2歳 04 夕食後、よそ見をしながらフラフラと歩いていて転倒。机におでこをぶつけ切れた。 [21 部屋の中央に机を置かないようにした。]

女子3歳 04 ドアの敷居につまずき、テーブルの端に目の横をぶつけた。 [25 21 ドア入口にゲートを取り付け、走って通り抜けができないようにした。テーブルを部屋の中央に置き換えた。]

女子2歳 04 イスに座ってテーブルでごはんを食べていた。食べ終わったのか、スプーンとおわんを持って、イスから降りようとして、そのまま床に倒れた。ほっぺたにおわんのアザができた。 [11 15 なるべく、床に座らせて、食事をさせるようにし、お茶わんを持って歩かないようにいいきかせた。]

男子2歳 04 たまたま転んだ先に、室内用ジャングルジムのパーツが落ちていて、それが額に刺さり、4針縫うケガをした。 [26 注意、安全チェック。]

男子2歳 04 出窓の所でこけて、顔をうつた。 [23 出窓のふちの所にクッションのような物で、直接あたらないようにした。]

女子2歳 04 お風呂に入れようとしたところ、飛び込んできたため、中で滑って入り口のところで頭を打った。 [11 14 子どもによく言い聞かせた。お風呂に入るときは、できる限り手をつないでいるようにした。]

女子2歳 04 お風呂に入る時、母親より先に浴室に入れ、その後、母親が衣服を脱衣後入る時、先にいた娘は滑って転び前歯の上の一本を折ってしまった。 [13 ある程度の年齢(4歳くらい)になるまで1人にしないようにした。]

女子3歳 04 風呂から出る時に飛んで出て来て転倒し、後頭部を打って吐いたので救急車で連れていった。 [11 異常はなかったが、以後強く注意してふざけないよう言い聞かせた。]

?子?歳 04 当時1歳3歳。自転車の3人乗

りで、自分もまだあまりなれておらず、そんな中買い物した荷物たくさんと2人の子供を乗せ、落とした物を捨おうとして転倒した。自転車を自力で支えられずとても怖かった。その後3人乗りでは度々怖い目に。傾いた道での停止など。 [16 スピードはあまり出さず、雨の日は避けたりしています。]

女子2歳 04 自転車で大きい方から1番目と2番目の子供を乗せていて、自転車を止めようとしたら、バランスをくずして自転車が倒れて、2番目の子に大きなコブが出来たが、気付かずに、2、3日してから、頭に柔らかい部分があって、変だと思っていたので、病院に行って、CT、レントゲンを取られて、結果は「コブ」でした。 [16 自転車で子供を前後乗せる時、曲がり角や止めて降りる時には、必ず子供の降りるのを確認してからにしました。]

女子2歳 04 外で遊んでいる時のこと。母親が目を離した時、兄の自転車が、倒れかかってきて、ひやりとした。大人用の自転車だったらと考えた時、ゾッとした。

男子2歳 04 主人と子供の二人で自転車にのってスーパーへ行く時、車道から歩道に上がる時段差があってそれを上りきれず、横すべりしておでこがすごくはれすりきず。主人は子供をかばい右肩を脱臼する。 [16 子供を乗せている時は特にスピードを出さない。]

女子2歳 04 車の後部座席にシートベルトをさせずに乗せていた。前の車が急に止まつたので、あわてて急ブレーキを踏んだら、転倒し、後頭部を打ってしまい1針縫った。 [25 必ずシートベルトをするようにした。]

男子3歳 04 マンションの廊下を走り、ころんだ時におでこを切り、3針ぬう事故に。 [25 外へ出る時は必ず帽子をかぶる。]

男子3歳 04 雨あがりマンションの廊下を歩いていたら、夏用のスリッパをはいていたためすべてころび、前歯を強く打つ。 [27 雨あがり、廊下がぬれている場合はスリッパでなく、運動ぐつを履かせるようにし

た。]

女子2歳 04 自宅である社宅1階駐車場で近くの同じ年の子供に走って抱きつかれ、予想していなかったため、そのままコンクリートの地面に頭から倒れたらしく気を失い、救急車を呼んでもらった。

男子3歳 04 プール教室に通っていて、指導中トイレに行くとき、プールサイドですべってころぶ。その時は大丈夫だったが、帰宅しおう吐はげしく救急車を呼んで、病院へ。脳波などとてもらい検査（異常なしでした） [12 プール教室にそれを伝え、うちの子も含めトイレに行く時は、フリーのコーチがついて行ってくれるようになりました。]

e. ぶつかる

男子2歳 05 姉（5才）ふざけ合っているうちに流しのシステムキッチンの扉に目のすぐ上を激突。あやうく取っ手（丸い形）に目を突く所だった。 [11 23 追いかけ合いをさせないように日頃から注意し、システムキッチンの扉の取っ手をはずした。]

男子3歳 05 兄と遊んでいて、はしゃいでいる時に、テーブルに目尻をぶつけ、切り傷をした。 [23 11 テーブルを部屋の隅に置くようにして、日頃から、走り回ったり、（家中で）ふざけていると危ないので、注意するようにしている。]

男子2歳 05 父親が帰ってきて「おかえり」と走って玄関へ行った。慌てたため柱に頭をぶつけて、大きなコブが出来た。 [11 家の中で走らないように、少し落ちつくよう、よく話した。]

男子3歳 05 親せきの家で、2階のリビングで話をしていると長男が1人で一階におりて行き、すこしすると泣き声が聞こえたので行ってみると、目の下を少し切っていて1針縫った。長男に聞くと、開いてあったうば車に玄関から飛び乗ろうとして失敗してゲタ箱の角で打ったと言っていました。 [11 今後ないよう注意した。]

男子3歳 05 お友達に貸してもらっていた補

助輪つきの自転車に乗っていて（マンション内で）坂の所でうまくブレーキができず、そのまま勢いよくすべって、花のプランターにぶつかって倒れた。もしうつからていなければ、車道にとびだし車にぶつかっていたかもしれません。 [11 15 まず、ブレーキのかけ方をよく教えて、坂の所では乗らずに自転車を押すようにさせました。]

男子3歳 05 こまつき自転車にのっていてブレーキを上手にかけられずコンクリートの壁にぶつかり、そのまま体が宙にとんで落下し、おでこをコンクリートの角にぶつけて5針縫うケガをした。 [11 15 ブレーキのかけ方をよく練習し、スピードを出しすぎないよう注意した。親がついて自転車で遊ぶようにした。]

女子3歳 05 私は下の子のベビーカーを押していて、上の子供は三輪車に乗っており、坂道でそのまま斜めに下っていって、ブロックで額を打ち、2針縫う。 [16 下の子が大きくなるまで、又は連れている時には、三輪車に乗せないようにした。]

男子2歳 05 スーパーで買い物中、姉について行こうと振り向いた所、ちょうど額の所に棚の角が当って三角形にへこんでしまった。すぐに病院へ行き、レントゲンを撮っているうちに寝てしまったのでCTも撮ってもらった。 [11 13 むやみに振り向かない。回りの物に注意するように言ったが、まだ2才なので親も注意して目を離さないでおこうと思った。]

男子3歳 05 スーパーで買い物中子供がふざけて走り回っていたら、お店のインテリアで出していた鉄のH型の柱にぶつかり頭部が5cm位切れて病院で治療しました。（お店ではインテリアで鉄の部分をむき出ししているみたいですが、ぶつけたら絶対にけがをするのでやめて欲しいインテリアですね。） [14 11 それからそのお店ではかならず手をつないで歩くようにしました。また、お店では走らない様に注意しました。]

男子3歳 05 一泊で旅館に行ったときの朝、

お布団を上げに係の方がお部屋に入られ、子どもに「少しの間、隅のほうに行ってください。」と言われ、子どもはソファー部屋に走り、ソファーの背もたれの上に乗ると同時に飛び降り部屋の棧に頭を打ち切ってしまった。

女子2歳 05 知り合いの人と話をしている時20歳位の男の子が勢いよく走ってきて**体当たり**してきた。子供はそのまま後頭部を強打、そのまま1時間ぐらい子供の様子を見て家に連れ帰り、24時間変化がないか様子を見た。 [99 子供はうろうろしていたわけでもなく、いい子で私のそばにいただけなので防ぎようがない。]

女子3歳 05 大阪ドームで主人とトイレに行った帰り、スタッフの人と子供がぶつかりそのままはじき飛ばされた。そのスタッフはそのまま立ちさり主人は子供をかかえてドーム内の処置室へ。そのあと近くの病院で検査を受け何もなかったが、口を切り鼻血が止まらず震えていたので、ケガはたいした事なくとも精神的ショックが心配でした。そのスタッフはその後調べにより名前とおわびにきたが、ドームのスタッフは無責任と感じた。 [17 人ごみとはいえ、手をつないのでの事故。2度と大阪ドームにはいかない。]

男子2歳 05 お墓参りに来ていて、兄と二人で追いかけっこをしているうちに、兄が墓と墓の間に飛び降りた。真似をしてその子も飛び降りたところ、ガーンと大きな音を立てて、墓石に頭（額の左上）をぶつけた。かなりの出血をし、3針縫った。 [11 お墓参りに行くときは、子供によく言って、走り回らないように注意をした。]

f. 指や体をはさまれる

女子2歳 06 次女の指が扉と壁の間にある時に長女が扉を閉め指が挟まった。指が細かった為、隙間に入り大したケガにはならなかつた。 [23 扉を開けた状態で固定した。]

男子3歳 06 部屋のドアが風で突然閉まり、指を挟んだ。 [25 ドアストッパーを購

入り、必ず使う。】

男子2歳 06 家の押入れで2人が中に入ったり、登ったり、下りたり遊んでいる時、戸をバタンと閉めて、下の子どもの指を挟んでしまった。 [23 押入れの戸の上のほうでガムテープを張って戸が開かないようにした。]

男子2歳 06 浴室のドアがサッシ戸の開き戸で、支柱の隙間に指を挟んで、軽い捻挫をした。 [25 隙間に厚いテープを貼った。]

女子2歳 06 自宅ベランダにある網目のサッシュに手をかけている事に私が気付かず閉めてしまって手の甲の骨を折ってしまった。

女子2歳 06 車の窓で手をはさんでしまいました。運転席で後部の窓を閉める操作をしたのですが、子供が窓に手をかけているのを気付きました。“イタイ”と言う子供の声に、あっ手をはさんだと気付きすぐに開けたので何もなってなかった様です。 [11 窓の開閉の時は必ず声をかける様にしています。]

女子2歳 06 ワゴン車から子どもを降ろし、買い物のはしごをしていて体がえらく、イライラ気分で車の引き戸を閉めたら、子どもの右手4本を挟んでいました。指が飛んでしまったのではないかとビックリしました。 [16 それ以降、特に車のドアの開閉には気をつけるようにしています。エレベーターの扉、地下鉄の扉等にも気をつけています。]

女子2歳 06 おばあちゃんが遊びに来て、車で送っていった時、後部座席におばあちゃんと子どもが乗っており「バイバイ」とおばあちゃんが車を降り、ドアを閉める瞬間、ドアのところに子どもが手を伸ばしており、閉めたと同時に「あっ」。ギリギリ挟まれませんでした。 [16 13 降りる人は自分がドアを閉めるまで充分注意する。子どもが動かないように気をつける。]

男子3歳 06 スーパーの子ども広場にソフトマットがひいてあり、そこで遊んでいた。子どもが走りまわっていた時、マットのあいだに足をはさみ転倒。左足骨折する。 [11

17 15 子ども広場 (スーパーダイエー) には二度と行かず、マットなど足場の悪い所では、十分気をつけるように言いきかす。または、靴下をぬがせて遊ばせている。]

男子2歳 06 兄弟だけで外で遊ばせていた時。自転車置き場にあった自転車のペダルを持ってぐるぐる回して遊んでいたらしい。後輪に指をはされ、指を切る事故に。 [11 自転車は乗って遊ぶもの！！と強く注意する。]

男子2歳 06 お店のエレベーターに指を挟まれた。 [13 店内では目を離さないようしている。]

男子2歳 06 名古屋の地下鉄、東山線に親子で乗車中、子どもが地下鉄の電車のドアにペタッとつけていた。そのときに電車が駅に着き、ドアが開いた時に、手も一緒にそのまま入ってしまった。骨が折れたかと思いましたが、幸いな事に、手が小さかったので無傷で、子どもはビックリして泣いているだけでした。 [17 電車の出入り口付近には子どもを立たせない。]

g. 足や体の上に物が落ちる

男子3歳 07 子供のおもちゃが入っている箱を部屋の掃除のため、机の上に置いていたら、子供が机上にあがり、おもちゃを取ろうとして、体勢を崩し転倒。おもちゃ箱が子どもの上に落ちてきた。 [11 21 子供には、無理に取ろうとせず、大人を呼ぶよう教え、私達も子供の手が届く所には置かないようにした。]

男子2歳 07 台所の危ないものは手に届かない所において危険を避けるようにしていたのに、コンテナの物入れの上に置いていた缶ビールが、子供がコンテナをいじって遊んでいる拍子に落ちて、足の上に落ち、つめが割れた。 [21 万が一、落ちても危険のないものしか、高く、安定のわるい場所には置かないようにした。]

男子3歳 07 2段ベッドの階段が、姉が降りるときに外れ、畳の上で寝ていた弟の上に倒

れた。金具が耳に当たり、内出血。 [11
15 はしごが外れないように、フックがかかっていることを確認してから降りるように姉に説明。はしごとは反対のほうへ頭を向けて寝るようにした。]

女子2歳 07 公園に落ちていた鉄製の錠前を2番目の娘が放った所、遊んでいた姉の頭に落ちて血が流れ出し、病院で手当とレントゲンを撮ってもらった。 [11 何でも投げないように言い聞かせた。今でも話を出して考えさせるようにしている。(姉の血を見てショックだったようだった。)]

女子2歳 07 家の居間にて班会中、私が後ろ向きのとき、子供に積み木を投げる子がいて額に当り、整形外科にて治療。他の母(投げた子の母)は見ていて何も言わず。 [13 子を見えるところに座るようにしています。それ以前も心がけていましたが、他の母がいるからいいと思って後ろ向きの席に座りました。自分しか子を守る人はいないと思うようにしています。]

男子3歳 07 庭の外燈を、遊びに来ていた男の子が倒し、子供の頭に当るところでした。 [23 くいをつけて動きにくくした。子供に危ないことを伝えた。]

h. 目を突く

男子2歳 08 朝、家でそうじをする時、床をクイックルワイパーでふいていたら、別の部屋で遊んでいた息子が私の後へ近づいているのに全く気付かず、ワイパーの持ち手の先で後ろにいた息子の目をついてしまいました。 [15 16 以後、そうじをする時は、何度も後ろを振り返ったり、できるだけ、別の部屋で遊ぶように言っています。]

男子3歳 08 祖父母の家へ遊びに行って2才のいとこと3才のいとこ、そして自分の3才の子と3人で色紙を切っていて、はさみを上へ上げた時に自分の子供の目をついた。

[11 21 子供には“はさみは人に向けてはいけない”というのを教え、3人に離れて座らせ、はさみは手の届かないところへ置くよ

うにした。]

i. 切り傷をする

男子2歳 09 洗面所にひげそり用のカミソリを置いていた。父の真似をしてあごを剃ったらしく、口の周りが血だらけになっていた。 [22 何事にも興味を持つ時期でしたので、触っていけないものは手の届かないようなところに置くことにした。]

男子3歳 09 南側の部屋で遊んでいたが、いつのまにか、北側の私の部屋に遊びに行き、私の裁縫箱からかみそりを出し子供が指を切った。 [13 常に子供から目を離さず異変があるかどうか確かめる。]

男子3歳 09 ペットボトルを半分に切ろうと、包丁を出し、見ていないところで使用しており、指を切ってけがをした。 [11 刃物類は大人の高さに片付けるようにし、包丁は勝手に触らないように注意した。]

男子2歳 09 おじいちゃんが庭木の剪定をしているところへ、次男が手を出し、右人さし指の先を切った。 [11 おじいちゃんが庭木の手入れをしている時は、近づかないように注意した。]

男子3歳 09 プールで目をはなした際にプールサイドであごを切る。 [14 プールでは常に一緒に行動をするようにした。]

j. やけどをする

女子2歳 10 家でストーブを点けていてガードをしていなくて、走って遊んでいてストーブに手をついてやけどをした。 [25 ストーブにガードをつけた。]

男子2歳 10 ストーブにやかんをかけていた。するとそのやかんに手があたり3cmほどのやけどをしました。2度目はストーブの上を手でさわり、両手の指先を全部やけどをしました。両方共、ストーブガードをしていただけれど、手をのばしさわったようです。 [27 昔ながらのストーブだったので、ファンヒーターに買い替えました。]

女子2歳 10 湯のみにお茶を入れて冷まして

いたが、娘がお茶を欲しがったので「フーフー」しながら、飲ませようと湯のみを近づけた時、娘の手が湯のみにあたり、娘のお腹あたりにお茶をこぼして、火傷をさせてしまった。〔16 熱いお茶をミネラルウォーターでうすめ、ぬるくしたものを台所で作ってから、娘の前に用意するようにした。〕

女子2歳 10 状況；夕飯時の**お味噌汁**を指でつかんでおわんをひっくりかえした。2本の指に、熱いお汁がかかり病院へ（2週間通院）
〔11 26 この子のものは、少しさめてから出すようにした。他の子にも同様、しつこいくらい注意をうながした。〕

女子3歳 10 熱い**みそ汁**をテーブルにおいて子供がひっくり返して手の甲にやけどをした。〔26 熱くて食べにくいみそ汁を手前に置いていたけど、奥に置くようにした。〕

男子3歳 10 台所で夕食をフライパンからお皿へ移しているところへ子どもが近づいてきて、唇がフライパンのふちについてやけどをしてしまった。〔11 熱いものを扱っている時は、台所に来ないように約束しました。〕

男子2歳 10 家族で**鉄板焼き**を食べに行き、夫が「触ると熱いからね。」と言い聞かせると、子どもが「熱い？」と鉄板に右手の指先5本を、熱せられた鉄板に自分で触ってやけどをした。すぐに救急病院に行き、水ぶくれができる程だったが、投薬を受け事無きを得た。〔17 その後、自宅でも外食でも鉄板焼き・焼肉・鍋などは4歳くらいになるまで行かない、食べない。〕

男子2歳 10 母親がアイロンをかけていた。子どもは昼寝中。アイロン終了後トイレへ立った時、子どもが起きてきて、アイロンに触ってしまいヤケド。ヤケドは右手の指。〔26 アイロンは両親がそろっている時にかけるようにし、さらに、別室でするようにした。〕

女子2歳 10 夏の夜、当時8才の姉と祖母、私達で、家の前で、**花火**（手で持つてする花

火）をしていたところ、2才の子が、自分で持ちたいと言いましたし、私も安心して慣れてきた頃、一瞬ですが、手を顔面に向けてしまい、まつ毛は焼け、鼻にやけどを負いました。眼球が無事だったのが、不幸中の幸いでした。急患で、病院へ行き、通院しまして、今は傷は目立たなくなりました。〔27 花火はあの事故から、主人が火をつけて2m程離れて見るか、花火大会へ出かけるようになりました。年令がある程度ないと、事故を繰り返しそうなので、それまではそうします。今年あたり、末っ子も4才になったので、してみようかしら？！〕

男子3歳 10 夏は**花火**を良くやるのですが…何度か軽いやけどをしました。〔13 16 花火をしているときは親がついているのはもちろん、人数の多い時などは、火をつける所を何カ所かにわけ、分散したりするようになりました。〕

k. 異物を飲み込む

男子3歳 11 落ちているジュースを飲もうとした。〔12 11 落ちている物、たとえ自分が今おとした物でも口に入れず捨てるようになつた。お兄ちゃんにも、落ちたら、ふんでこなごなにしてくれるように頼んだ。〕

男子2歳 11 シャボン玉をしていて、少し目を離したときに、**シャボン玉の液**を飲み込んでしまいました。〔15 22 すぐ口に入れてしまう時期が過ぎるまでやめました。又、トイレ、お風呂の洗剤など、手の届く所にはしまっておくことをやめました。〕

女子2歳 11 おもちゃで遊んでいて急に泣き出した。「からい」と言うので口の中を見ると少しだれていた。単3電池をなめた。119番に電話して、あいている病院に聞いたが、大丈夫と言われた。〔21 28 電池は、手の届くところに置かない。しかし、おもちゃに入っているので注意する。〕

女子3歳 11 大きい**飴玉**を食べて喉に詰まらせて、あわてて逆さまにして、指で飴玉を取り出した。〔15 飴は大きくても小さく

ても食べさせるのをやめた。】

m. 家の近くで交通事故にあう

女子2歳 13 道路の左側を歩いていて、右側にポストがあって、葉書を出そうと思い子供の方を見ると、前の方にはやばやと歩いていたから、気づかぬうちに、早く葉書を出して戻ろうとしたら、途中で子供が気付き、あわてて走ってこようとした時に車が来た。「あぶない」と言うと道路の真ん中でしゃがみこんで、車が止まって無事だった。
〔14 それからは、子供が前を歩いていても、呼びとめて、手をつないでいっしょに渡るようにしています。〕

男子2歳 13 外出先まで、主人に迎えに来てもらった時に、道路の反対側の主人の姿を子どもが見つけ、急に私の手を振り払い道路に飛び出し、危うく車にはねられそうになりました。
〔11 14 道路など危険な場所を歩く際には、子どもの手首を握るようにし、子どもにも知った人を見つけたり、呼ばれても、決して道路に飛び出してはいけないと言ひ聞かせました。〕

女子3歳 13 私道から国道へ出る道の所で突然子供が走りだし、バスにひかれそうになった。
〔13 急に走り出さないこと。道の交差する所は必ず、一旦止まって左右確認することを教えた。(まだ信用していないので、あぶない場所はなるべく手をつないで歩くようにしている。)〕

男子3歳 13 今のは2年前ぐらいに引っ越してきましたが、家の前の道は朝夕、抜け道となっていて、すごいスピードでとばす車もいます。子供は注意するのですが、何度も車を見ずとびだしそのたびにクラクションを鳴らされ、ひやっとした思いがあります。
〔11 13 市役所に主人がかけあい、貼り紙でスピード落とせや飛び出し注意の看板などをつけてもらい、もちろん子供達が外で遊ぶ時は飛び出さないよう注意しています。〕

女子3歳 13 私(母親)の姿を見つけて周りを見ずにかけよってきた。道路をはさんでい

たのでもし車がきていたらと思うと、ひやりとした。
〔11 日頃から常に道路をわたるとき、歩くときは、車、自転車に気をつけるように言っている。今でも(5才になっても)このようなことはよくある。〕

女子3歳 13 もうすぐ自宅に着く100メートル手前。両手に荷物を持って、左手で娘と手をつないでいた。娘が急に手を振りほどき、道を向こう側に横切って走ってしまった。前は一方通行の急な坂を一走り駆け上がりてくる車。たまたま、一時停止の標識で車が止まってくれて良かった。
〔11 14

急に道の向こうに行ってしまった理由は「白線の上を歩きたかったから。」今までこんな事のない子だったので、安心しきっていたのですが、甘かったです。「手をつなぐ。」ではなくて「手首を持つ。」ことにし、車にぶつかったら必ず「手と足がなくなって、もう生えてこない。」ことを話した。(死ぬと言っても分からぬようだったので。)〕

男子3歳 13 建物から外に出たとき、つい手を放したら、急に道路に飛び出し、車に引かれそうになった。
〔14 車道に近い道を歩くときは手をつなぐようにした。〕

男子2歳 13 買い物の途中に一人で外へ出てしまい車にひかれそうになった。
〔13 常に、行動を注意深く見るようにした。〕

女子3歳 13 家から知らない間に外へ出て道に出ていた。
〔11 車が良く通るところだったので、当時は実家にて門に一人で行けないように注意した。〕

男子2歳 13 車を運転中、後部座席(チャイルドシート)に座らせていましたが、突然長男が後部ドア(左側)を開けて出ようとし、走行中だった為、子どもはドアにぶら下がった状態になり、歩行者の方に助けて頂いたことがありました。すり傷のみで済みました、歩行者の方が気付いて教えてくださったので良かったけど、もう少しで国道でしたので今思い出してもゾーとします。
〔25 車に乗ったらすぐにドアロックをすることを徹底している。〕

男子 2歳 13 駐車場から車を降りてマンションへ戻る際、止まっていたはずの車が急にバックしてきた。子どもも小さく、夜暗かつたため、びっくりして子どもが転んでしまい腕を脱臼してしまった。幸い、軽い脱臼でしたが、ひかれています。頭を打つなどしていたら・・・と思うとゾッとなります。〔11 14 止まっている車の近くでも通らない。できるだけ遠回りをする。左右確認を何度もする。子どもの手を離さないよう心がけています。〕

男子 2歳 13 私と子供が私の実家へ行きました。兄の車で送ってもらい、無事実家へつき、私は、荷物を玄関へおきに、3歩ほど歩いた所に玄関があるので、子供の手をはなして、置きに行きました。子供は、車の横で立っていて、車の前の方で立っている、おじいちゃんの所へ走っていこうとしたと同時に、車も動いてしまって、おじいちゃんが兄に「車をとめろ！！」と言い、兄が車から降りてみたら、息子は回転して車の下へ入りこんでいました。車は、大型のワゴンだったので、すぐに止まつたので、少しの打ち身ですみ、鼻血が少し出していた位で大事にはいたりませんでした。私がその時、手をつなぎ、一緒に玄関へ入るか、兄に「横に息子がいるよ」の言葉をかけておくかをしておけば、こんな事にはなっていなかつたと思います。100%私の責任です！兄も、大型ワゴンから子供が横にいても、見えないと言う事を、しみじみ分かったみたいです。息子は病院へ行って、見てもらつて、異常はありませんでした。〔14 車の通る所では、手を必ずつないでおく。〕

n. その他

女子 2歳 15 着がえをさせている時に、腕に服を通せなかつたので、手伝うのに、袖に手を通させるようにひっぱつたら、腕が簡単にぬけた。〔11 16 常に、乱暴にひっぱらないよう、優しくすること、人の手も強くひっぱらないことを教えたし、自分もそうし

ていた。〕

男子 2歳 15 子供の手を持って、座っているのを立たせようとしたら、ひじの関節が抜けてしまった。その後、くせになり、なにかの拍子に、よく抜けた。4才半ごろからは、体ががっしりしてきたのか、抜けなくなつた。〔16 手をひっぱらないように気をつけた。(しかし、転んだ拍子にも抜けたことがある。) 病院で、関節の入れかたを教わり、すぐに治してあげられるようにした。外れると、すごく痛がりかわいそだが、入れると、ケロッとしていた。〕

女子 3歳 15 何度か同じ事で病院にお世話になったのですが、普通の子と違い、すぐに腕の関節が抜けやすく、週に2度～3度と同じ事がありました。病院に行くのが好きじゃなく、前の幼稚園の時に肩の骨が折れているにもかかわらず、だまっていたり、遊びに行き、その先で指のつめがはがれた時も隠すようなことがあった。〔31 家に帰るなり、ケガがないかと、気にして見るようにしています。〕

女子 2歳 15 兄のおもちゃのビービー玉（おもちゃのピストルの玉）を鼻の穴に自分で詰めてしまった。〔11 21 小さい物を子どもの手の届くところに置かないように心がけ、子どもたちにも使つた後はちゃんと片付けるように言い聞かせた。〕

男子 2歳 15 鼻の中に小さなおもちゃの先についた磁石を入れた、なかなか取れなかつた。

女子 2歳 15 鼻の穴にシールを丸めた物を入れてしまい取れなくなつた。更に、自分で取ろうとして、どんどん奥の方へ入つてしまつた。幸い痛くて泣いたせいで、鼻水が潤滑液の役割となり自然に出てきた。〔21 27

日頃からトイレットペーパーの芯を通りぬけるような大きさのものは、手の届かないようなところに置いておくようにしたが、シールまでは思いつかなかつた。そのビニール製の物は買わないようにした。〕

女子 2歳 15 長女が大きめのビーズを鼻の中

に入れたり出したりして遊んでいるのを見た。次女が真似をしていた。注意をしてビーズを片付けた。夕食、入浴後、歯磨きをするために次女を上向きに寝かせたら鼻の中にビーズが見えた。ピンセットで取ろうとしたが失敗。耳鼻科救急外来で取り出した。
〔11 危険で絶対してはいけない事だと子ども達に言い聞かせた。〕

女子3歳 15 オママゴトのスポンジボールを鼻の中に入れてしまい、本人は「鼻にゴミが詰まっているだけ。」と答え、「ボールは入っていない。」と言うので、子供の言葉を信じようと思ったのですが、ボールがなく、すごく気がかりでした。鼻の中を照らしてみて見ても、入っておらず、少し様子を見る事にした。3時間後、くしゃみをしたら鼻の入り口までスポンジボールが見え、ピンセットで取り除きました。
〔11 子供に何故いけないことかを絵に描いて話した。〕

男子2歳 15 スーパーに買い物に行き、1人でエスカレーターに乗って他の階に行ってしまった事です。〔14 必ずカートに乗せる事にしました。〕

男子3歳 15 大型スーパーで買い物をしていて、目をはなしたスキに、1人でエスカレーターに乗ってしまい、乗った本人がパニックを起こし、上のエスカレーターを必死に下りてこようとして、靴ひもをエスカレーターの階段部分にはさんでしまい、取るのに大変だった。〔11 エスカレーターやエレベーターには勝手に1人で乗らないことは、こんこんと教えました。〕

女子2歳 15 門扉を開けて外に出てしまい、一時姿が見えなくなり、家の周りを探し回ったところ、ひょっこりと帰ってきた。〔25 門扉にワイヤーのキーチェーンをつけた。〕

男子2歳 15 おじいちゃんに虫のスプレーを渡して欲しいと言ったら、自分の方向にスプレーをかけ眼科に行く。〔16 21 スプレー等は子供に渡さない。手の届かないところに以前から置いていたが、親から本人に渡

す。〕

女子3歳 15 トイレのスリッパを履いた途端、ギヤーと泣いた。何事が分からずスリッパを見たら、10センチ程の「ムカデ」が潜んでいて刺された。
〔27 11 履物を履くときは確認してから履く。又、トイレのスリッパをつま先の開いているものに変えた。〕

男子2歳 15 二男が風邪で午前中、小児科で診察を受け帰宅後寝ていたのですが、突然起きたかと思ったらその場に倒れ痙攣をおこし、口から泡を出し、白目になったのでビックリしました。

〈4歳～9歳の事例〉

b. 水におぼれる

女子4歳 02 おふろでお父さんが頭を洗っているあいだに浴槽で溺れていた。〔12 13 頭を洗いながらでもちらちらと見るようになっただけだといつといた。私はちゃんとみているから溺れさせたことがない。〕

c. 転落する

男子4歳 03 家の階段の中段くらいの所から落ちました。たまたま上から布団を投げ下ろしていた所で、下には布団があったので、それがクッションとなり大事に至りませんでした。
〔11 25 注意しなさいねと言ってるだけで、特に対策はしていないです。手すりや足元に滑り止めでも付けるといいかなと考えております。〕

男子4歳 03 ご近所の犬が吠えていた。階段でワンワンと歌いながら降りようとして、階段から転落した。歯を1本折った。
〔16 11 犬の事を「よく吠えるね」とか言うのを控えた。子供には、階段はふざけることなく、気をつけるよう言い聞かせた。〕

女子4歳 03 友だちと階段を手をつないで降りた。友だちが手を引っぱって降りて行くので、転落しそうだった。
〔11 手をつないで階段を降りないように注意して言いきかせた。〕

男子4歳 03 寝室のベッドの脇の窓から
 「オーイ」と言いながら、顔を出していた（その時はアルミ戸だけにしていた）階下は吹抜けでコンクリート床だったので、あわてて抱きおろした。〔13 25 11 常に目を行きとどかせておく事と、危ないので目を離す時は、窓を閉めて、2重ロックを掛けておくか、ドアのカギを掛けておく（遊ばないよう言い聞かせておいた）〕

男子4歳 03 2Fの和室の窓は開けて下をのぞけばもう下は外（土）。台に乗れば子はそこから道行く人たちに声をかけたりもできる。だからテレビボードを置き、テレビを置き（2台）、乗らないようにしていた。1Fにいた私2Fにいた2人の子、子の声の響きがしたのでハッとし2Fへ。びっくりさせでは逆効果と思い普通に「何してんの～」と近寄り台から下ろした。下の子ができてからこの置き方だったが2人とも知恵がついてきてテレビ（小さいほう）を動かし台に乗ったのです。〔23 25 その窓の雨戸はしめっぱなし（ロック）に。窓のロックだけでは開けてしまうので。最近はその窓の下に3段ボックスを4つ並べおもちゃ入れに。〕

男子5歳 03 マンション3階の廊下から1階の駐車場を見ようと、近くにあった自転車のサドルに乗って、乗り出していた。〔11 他に自転車の置き場所がなく、対策をとっていないが、言葉で十分説明した。〕

男子5歳 03 マンションの廊下で立ち話をしていました時、側にいた子供が、下を見ようと階段の手すりのコンクリートに手をかけて、飛び上がって、“どきっ”とした事がある。〔11 子供に絶対にしないように、もし、落ちたら死んでしまう事を教え、よく言いきかせ注意した。〕

男子8歳 03 マンションの廊下の手すりにジャンプして登って下を見た（大人の胸あたりのところ）〔11 こんなことをしたら下まで落ちて頭の骨が折れるということをこんこんと言って聞かせた。〕

男子4歳 03 公園に祖父と遊びに行ってすべ

り台の一番上から落ちて腰を打った。
 〔11 すべり台の上では、ふざけないと注意した。〕

女子4歳 03 公園で遊んでいる時、すべり台から転落した。右のさ骨を、骨折した。

男子5歳 03 鉄棒ができるようになったと言って、得意げに鉄棒にかけより、「見ててね」と言った途端、手を離し頭から落ちた。〔11 鉄棒は手を離せばだれでも落ちる事を教えたが、その後、本人は鉄棒が大嫌いになった。〕

男子6歳 03 友だちと公園で遊んでいて、鉄棒をしていた時に（前回りをしていた）、落ちたみたいで、落ちた所には、石があり、石で頭を切った。子供は、家に自分で帰ってきて、頭を冷やしたりした。親は、119にTelをして、現状を話して、救急で病院に行き、4針ぬいました。〔11 子供には、遊びに行く時、極力危ない事はないでネ！！というふうに言っています。〕

女子7歳 03 公園の遊具、高さ80センチくらいのところから足を滑らせて、転落。地面に鼻をぶつけ、鼻血を出した。〔13 大きくなつたからと過信しないで、目を配る。〕

男子9歳 03 公園の遊具から落ちて、あごの関節を骨折し、唇とあごを10針縫う。1週間入院。〔16 回る地球儀のような遊具。〕
 「危ない」と思つたら早めに大声で止める。〕

女子4歳 03 友人とエスカレーターに乗っていて母が下の子の手を引き、上の子は友人の母と自分の母の間に立って動いていた。友人の母と友人は手をつないでいたが、本人が後ろ向きに友人を見た途端、バランスを崩し顔から2段落ちた。眉毛の上5ミリほど切りました。〔14 必ず、自分の前に乗せるようにし、手をつなぐように心がける。〕

男子4歳 03 家族で、出かける時並んで歩いていた。長男が近所の犬に見とれうしろむきで歩いていた。少し深めの溝に気がつかず足を入れてしまい、横を歩いていた私もころばないようにと手をつかみかけたが、そこに落ちて頭を打ち切った。病院で診察、2針ぬい

ました。〔11 前をちゃんと見て歩くように言いました。道のまん中はだめだが、はしっこを歩きすぎないように言いました。〕

男子4歳 03 コンクリートの上からとんで、頭を切ったこと。

d. 転倒する

女子4歳 04 昼食後、食器をかたづける手伝いをしていて皿を持ったまま転倒。皿が割れたが幸いけがはなかった。〔11 食器を運ぶ時はあわてないように、よそ見をしないよう、一言かけるようにした。〕

男子4歳 04 下の子（2歳）の体が大きくなってきて、自転車の前かごでは小さく危ないので、上の子（4歳）と2台の**自転車**で近くのスーパーへ行った時、信号を渡ってすぐ転び、私がすぐ助けられず、近くにいた人に助けてもらった。〔11 15 日頃から自転車にあまり乗っていないので、近くの公園へ私は歩いていき練習をした。普段から交通ルールの話をした。〕

男子5歳 04 公園で**自転車**で転倒。あまりにひどく痛がるので病院に行くと右ひじの骨折が判明。自転車と自分の体重に耐えられなかつたらしい・・・。全治1ヶ月。

女子6歳 04 **自転車**の後ろに乗せて自宅に帰った時、私が降りて自転車のバランスが崩れ倒れた。後ろに乗ったまま、車道の方に倒れたので、そのまま転がって車道に落ちそうになりました。〔16 自転車をとめる時は、家側でとめる事にしました。〕

男子5歳 04 公園でキックボードに乗り遊んでいた。家に帰る用意をし、公園から駐車場に行くまで坂道をキックボードで走り、スピードが出て止まれなくなり、転倒。3針縫うけがをした。〔11 ブレーキの仕方をもう一度話し、坂道では乗らないように言いました。〕

女子4歳 04 耳鼻科の待ち時間中、その医院の玄関前の幅10センチくらいの縁石を歩いていて、足を踏み外し転倒。コンクリート地面であごを打ち、深い切傷をおった。〔14

高くて幅の狭い所を歩く場合は手を引いて歩くようにした。〕

男子7歳 04 近所のスーパーマーケットへ買い物に来た帰り、荷物を自転車に積んでいる間に「先に帰るよ」と一人で走り出した。しばらくして額から流血して泣きながら戻ってきた。途中でこけて**鉄板**（みぞのフタ）の角で切ったらしい。〔11 足をしっかりと上げて走ること。鉄板の上を通らないようにすること。〕

男子4歳 04 デパートのエスカレーターに乗っていた所、二男がつまずいて転びエスカレーターに巻き込まれそうになり、ひやりとした。〔14 なるべく手をつなぐようにしています。〕

男子5歳 04 水泳を習っています。その練習前にフロアで時間をつぶしていた時です。椅子に手を置こうとして手をすべらせ、目の上を角にぶつけ、1針縫いました。〔25 水泳教室の責任者の方がガードを付けてくれました。〕

e. ぶつかる

男子5歳 05 兄弟といとこ（小3）と遊んでいる時、いとこは自転車に乗って走りまわっており、次男ははしゃいで動きまわっていた時、次男が前も見ずふりむいた時にいとこの**自転車**のハンドルと前歯があたり、上の歯1本が根元でおれており、抜歯となつた。〔11 13 家の前で遊ぶ時、1人だけ自転車を乗りますということがないよう、注意した。又、家の前で遊んでいる時は、時々見に行き、何か危ない遊びをしていないかチェックするようにした。〕

男子5歳 05 **自転車**に乗れるようになりうれしくて庭から外に出た。ブレーキの練習で丘の家から下り坂、T字路の近隣の家にぶつかり止った。擦り傷、きり傷のみで抗生素と消毒の手当で。車が来なくてよかったです。〔25 門の鍵を必ず閉めた。もうひとつ手前に柵をした。〕

男子4歳 05 ファミリーレストランで食事を

していた時「歯に物が挟まったから、爪楊枝で取りたい。」と言って周りの者が止めるものを聞かず、椅子の上に立ってテーブルに片手をついた状態で楊枝に手を伸ばした時、バランスを崩して前歯をテーブルで強打した。

〔11 爪楊枝は大人が使うもので先がとがっていて危ない事や椅子の上に立つ事は行儀が悪く、危険な事を話して聞かせた。〕

女子4歳 05 外食をしに出かけた時車から下りてお姉ちゃんと勢いよく走って行ったところお店のドアの角につっこんでケガをした。
〔11 走らないと声をかけている。〕

男子?歳 05 友達と家の中で、走りまわっていて、角で出会い頭に、すごい勢いでぶつかり友達の鼻が子供のおでこにあたり、友達の鼻血が出た。〔15 11 家の中で走り回らないようにいいきかせている。〕

f. 指や体をはさまれる

男子4歳 06 車のドアを閉める時に子供が手を出して指をドアに挟んでしまった。
〔16 親もドアを閉める際には充分注意をするようにし、子供にもドアを閉めるときには足や手を出さないよう、注意した。〕

男子4歳 06 車を運転していて、後ろのシートに子どもを乗せていて、窓を開けて走っていたので、「蚊が入ってきた」と子供が言つたので、すぐ窓を閉めようとスイッチを確認せず指を出していた子の方を閉めてしまい、火がついたように泣き出したので見たら、指を窓に挟まれたまま、取れずにとっさの事で声が出ず。ずっと挟まれ続け泣き出した。
〔16 25 チャイルドロックにしておく事にした。〕

男子4歳 06 外出して車のドアをしめる時、親は2人ともスーパーの袋をたくさん持っていたので、子供が自分で車のドアをしめるのに、右手をドアのしまる所に手をおいたまま左手でドアをしめて、右手がはさまった。幸い、つめの所少しだけだったので、指が取れていたらと思った、ぞっとしました。
〔16 それからは親が必ず、閉めるように気

を付けています。〕

女子5歳 06 車で出かけていて、家族は車中にいて、私だけが降りて急いで用を済ませてくると、主人と話していた。娘と私は後部座席にいて、娘はシートベルトをしていましたが、私がさっと出たときに、娘もさっとベルトを外して出ようとして、私が後ろ手でドアを閉めたので、娘の足を挟んでしまった。娘は痛くて大泣きました。〔16 シートベルトを娘がしていたこと、私と主人の話を聞いていると思い込んでしまった。きちんと、乗り降りの際は、どんな状況でも（みんな当たり前に降りるときでも）声掛けをすることにした。〕

女子5歳 06 車にのり込む際にドアを閉めようしたら、子どもの手を詰めてしまった。途中で「いたい！」と言ったので大事には至らなかった。〔11 16 子どもにはドアを閉める時には手をもってこないように言いきかせた。親も閉めるときには目で注意しながら声もかけるようにした。〕

男子?歳 06 子供を先に車に乗せ、外から親が戸を開めた時、子供が戸口に手をかけていて、もう少しで手を挟みそうになった。
〔16 挟みそなった当時は車の中で子供にバンザイさせて、確認して閉めるようにした。今でも必ず声を掛けるようにしている。〕

男子4歳 06 幼稚園へ行くため、自転車のうしろに子供用のいすをつけて乗せていた。ところが、前日に右足の台の部分がはずれてしまい、言葉では注意するようにと言いそのまま出発しました。すると、右足を車輪の中にまきこんでしまい、骨は大丈夫だったのですが2週間歩けないほどのすり傷をしました。
〔11 17 子供用のいすを買い替え、その上子供には、十分注意するようにいいました。一度痛い思いをしたせいか、自転車に乗っている間は足を動かさないようになりました。〕

男子4歳 06 自転車の後ろに乗っていて、左足を後輪に巻き込んだ。〔11 後でよく見ると、シートに足乗せもついていて、後輪にも、カバーが付いていて、少しのすき間か

ら、足が入ったみたいだったので、自転車に乗っている時はふざけないように言って聞かせた。】

男子4歳 06 自転車のスタンドのロックを手でいじって遊んでいたら、親指と人差し指の間の肉をはさみこみ3針縫うけがをした。
〔11 自転車のタイヤ付近は、絶対に手を触れないように伝えた。〕

男子4歳 06 自転車に乗ってジャリ道を友達と走っていた。段になっている所で、自転車がこけて、チェーンと自転車のすきまに指をはさんだ。 〔11 13 なるべく子供同士で自転車に乗らないように言った。見えない所には行かないように言った。〕

男子4歳 06 スーパーのエレベーターを降りる時、先に私が出なくてはいけない場所にいたので、先に出て下へ行くボタンだけを押していました。すると、扉が閉まりそうになりました。息子はあわてて降りたので、挟まれそうになりました。 〔11 16 これからは上へ行くボタンと、下へ行くボタンと両方押すようにしています。必ず息子にも、2つ押さえるようにといいました。〕

男子4歳 06 自動扉に手をつけていたため、そのまま開く扉に手が付いてしまって、間に挟まった状態で止まったままでした。腕が腫れる程度ですみましたが。 〔17 それ以来、自動で開く扉の場合、できるだけ離れて立つように注意しております。〕

g. 足や体の上に物が落ちる

男子4歳 07 頭の上に石が落ちた。 〔13 子どもからできる限り目を離さない。〕

i. 切り傷をする

男子5歳 09 実家に帰省して、実家の祖母に子供を見てもらっている時に、左手首の所をカッターで切って、4針ぬうケガをした。事故の内容は、ひもを切ろうとして、切ったみたいです。 〔16 カッターなどの刃物やハサミを使う時は、極力気を付けました。また、子供も自分が危ない事をしたと自覚が出

来たみたいで、ハサミなどを使う時は、自分なりに気をつけているみたいです。〕

j. やけどをする

女子4歳 10 カウンターの上に出来たてのお汁をなべごと置いていた。近づかないよう、注意はしたが、目を離したすきにカウンターに登り、遊んでいた。そして、足をすべらせて、なべに腕を入れてしまった。やけどをして救急車を呼んだ。 〔21 11 カウンターやテーブルになべごと置かないようにした。台所にも入らないよう（調理中）に注意した。〕

女子4歳 10 小さなカップめんを食べるときに「持っていきたい！」と言うので少しの距離だけ持たせたら、こぼしてしまった。足の甲に汁がかってしまい、やけどをしてしまいました。 〔16 それ以後、汁物は子ども自身が持っていきたがらないので、親がいつも持っています。〕

k. 異物を飲み込む

男子4歳 11 台所で片づけ中、子どもが一人でオモチャの小さな部品をいたずらして口の中へ入れてしまい、「ママ食べちゃった。苦しい。」と言ひながら來たので、足を持って逆さまにして背中を叩いたが、出てこなかつた。 〔11 なんでも口に入れないように約束し、守れないときは厳しくしかつてゐる。〕

m. 家の近くで交通事故にあう

男子4歳 13 家が細い路地にあり、買い物に出かけようとして家の鍵を閉めている間に走り出してしまい、車に引かれそうになったので、慌てて駆け寄り阻止した。 〔14 それからは必ず子どもの手を握り歩くようにした。〕

男子4歳 13 幼稚園の帰り見通しの悪い1本道を歩いていて、注意したが、先に子供が走って行き、私は下の子を抱っこしていたので追いかけられず、車にひかれかけた。 〔11 14 その晩なぜそういう事をしてはい

けないのか、言い聞かせ、そばを歩かせるようとした。】

女子4歳 13 家族では外出した時に車から降りて自販機でジュースを買おうとした。子供に車で祖父母と待っているように言ったが、降りて来てしまい車の後ろから飛び出し通りがかりの自転車と接触し、転倒。ひざを少し打った位ですんだ。【16 車に誰かと一緒に待たせる時でも親の一方的な考えを押しつけないで、子供の意志を聞くようにした。】

女子4歳 13 家の近くの道路を歩いていた時、子供が私とつないでいた手を離して道路のまん中の方へ行った。後ろの方から車が来たので、「車が来たよ」と言うとすぐに私のいる方と反対の端に行った。車が近づいて来ているのに、私のいる方へ渡ってこようとしたので、「こっちへ来たらダメ。じっとしきなさい」と言ったが、渡ってきた。大丈夫だったが、ひやりとした。【13 14 道を歩いている時、私と手を離して一人で歩きたがる時があるので、その時は、一瞬も目を離さない気持ちで、端を歩くように気配りした。もし、道のまん中に行って車が来た時は、口で言うだけでなく、自分が行って、子供と一緒に端へのくようにしようと思った。】

男子5歳 13 子どもの手をつながず横断歩道にいました。向こうに、お友達がいました。相手は我が子を呼んだのです。信号が赤なのに呼ばれて、信号を見ずに走っていました。すぐに子供の足に追いついたのですが、自動車が来ていたらと思うとゾッとなります。【11 今まで以上に強くしかりました。そして、もし車が来ていたら死んでしまっていたよと説明しました。いつも、信号では、赤や青を説明していたのですが、お友達に呼ばれただけで、信号のこと忘れてしまうなんて・・・と考えさせられました。】

女子5歳 13 自宅を出て300メートルくらいの公道。荷物とカサを持っていて、子どもの手を引いていなかった。娘は私の後からダラダラ歩いていたので「早く」と言ったら、突然走り出し、私を抜いて前に出ようとした。

ちょうどそこは、信号のない交差点。車が横から來たので、子どもの前に日傘を振り下ろし止めた。【11 親の前を絶対に歩くなと言って聞かせた。】

男子6歳 13 ピアノ教室を最近、近くの教室に変わったので道を教えながら教室まで歩いて向かう時、子どもが3メートルほど前を歩いていました。「歩道に止まれは止まってね。」と言った時、細い道から車が(止まれも書いてない場所)止まらず出て、子どもと車の前がぴったり接触していた。【11 自分の目でよく確かめて行動するように言い聞かせた。】

男子?歳 13 出入り口の坂を先に立って走って出でていき、危うく車道に飛び出しそうになつた。【16 14 その場所では先に1人で出でていかないようにした。必ず手を引き一緒に出るようにした。】

男子4歳 13 幼稚園までの道で、道路が狭い上に自転車の人が多い。自転車の人にぶつかり、泣いた。【11 14 子供に常に言い聞かせ、必ず手をつなぐ。】

男子4歳 13 幼稚園の帰り道、川沿いの自動車は通れない道をふらふら歩いていると、新聞配達のバイクに接触、ころころと回転したが、すりキズだけですんだ。【11 道路は、「車がいなくてもはしを歩きましょう」と教えた。】

男子4歳 13 自転車に乗り遊んでいた時、マンション内にバイクが進入。もう少しで衝突する所だった。【11 マンション内でもバイクが走っている事を教え、自転車の乗り方、交通ルールなどを親子で確認しあった。(絵本を見た。)】

男子5歳 13 幼稚園に上の子を送っていく時に、川沿いの道幅7mぐらいの道で(自動車は通れないがバイク自転車はスピードを出す)前方から、バイクが来てぶつかった。(バイクは携帯をしていてこちらを見てていなかつた)3人が横に自転車ごと倒れた。【14 17 道の端を通るようにした。子供と歩く時も必ず手を引いて端を歩くようにした。】

男子5歳 13 下り坂から急カーブになった道で、子供が自転車に乗っていて、カーブの所で、単車とぶつかりそうになった。単車の人が、押して歩いていたので、ぶつからずにつみました。〔11 そこの道を通る時は、先に子供にブレーキをかけてゆっくりまがるようにと言ひ聞かせています。〕

男子4歳 13 友達と一緒に私達は歩いて、子供達は自転車で買い物に行く道中、子供同士で競争を始めて、追いかけている間ひやひやしました。〔11 15 その場で言ひて聞かせて、次からは友達と一緒に歩く時は自転車に乗って行かせないようにした。私と弟と3人の時だけ乗らせてあげる。1人だと先に行ったりしない。〕

女子6歳 13 自転車で友達と追いかっこをしていて、道路に飛び出し車にひかれそうになつた。〔11 交通量も少なく、車も比較的徐行運転なので、自転車に乗るのは危険ではない場所だが、飛び出しは絶対しない事、小さい子供もたくさん遊んでるので自転車でスピードを出さない事を約束させた。〕

男子7歳 13 信号のない道路を自転車で横断したとき、バイクとぶつかった。(けがはありませんでした。) 電車が来るので、しゃ断機がおりていて片側の車は列になって止まっていてもう片側は車が来ない状態だったが、ふみきりの横の道路からバイクが来るのを確認しなかつた。〔11 交通ルールを、きちんと教えなおした。〕

n. 暴力や犯罪に巻き込まれる

男子4歳 14 公園でポケモンの人形を持っていなかつたために仲間はずれにされて、一人で遊んでいたら、なまいきといわれ、けられてそれでもガマンして一人で遊んでいたが、イジメっ子はウットオシイというだけ。言葉で、「オマエの頭にライターで火をつけてやる」と言われ、三人のイジメっ子のうちの一人が家にライターをとりに帰ったすきに逃げてきた。体はアザだらけで、精神的なショックは今だにおおらず、公園には一人で遊びに

いけない。夜中に急に泣き出す etc。(三人の年齢、小学1年の男子1名、女子1名、年長さん(幼稚園)1名)〔11 12 年の一番近い年長さんの親にこういう事がありと話し、確認をとった結果やはり、私どもの子供が話してくれた通りだという事で、二重のショック。親子共々くやしさと、子供に何もしてやれなかった親の責任を重く感じ、公園には必ず、一緒に行く事を心がけている。又、常に人の嫌がる事をしないでねと、体験を交えて心の優しい子にと遊びの中を通していっている。又5W1Hを必ず聞く。〕

o. その他

女子4歳 15 子ども部屋で、おもちゃ(プラスチック)の付属品を取り、とても小さいものだったので、鼻の中に入ってしまい、取り出そうとしたが、鼻をかむことがまだできないので、奥のほうへ入ってしまった。結局、耳鼻咽喉科へ走り、病院で取っていただいた。〔11 21 三人の子どもに、いつも言い聞かせてはいましたが、とても危ないことだというのを説明し、ビー玉やおはじきは片付け、小さな部品のオモチャは処分した。〕

女子4歳 15 ティッシュを鼻に詰めて取れなくなつた。鼻血が止まらなかつた。〔14 鼻をかんだりするときは、1人でしない。〕

本研究は、財団法人伊藤忠記念財団の平成13・14年度委託研究、「子ども危機管理の実態とその改善方策に関する調査研究－家庭・学校・地域の連携をめざして－」の一部として実施したものである。

参考文献

- 1) 家田重晴、阿部明浩、松岡 弘、松村みち子、渡邊正樹：子どもの事故及び「ひやりはっと」体験・その後の対策の事例(1)保育園児の保護者の回答、中京大学体育学論叢、48(3)：59-88、2007

- 2) 家田重晴、阿部明浩、松岡 弘、松村み
ち子、渡邊正樹：子どもの事故及び「ひや
りはっと」体験に関する調査、児童研究、
87、2008（掲載予定）